

協会理事 各位様

長崎県中学選抜は全国大会全ての日程を終え本日帰って来ました。

優勝を目標とし花園へ臨みましたが目標を果たす事が出来ずに申し訳ありませんでした。

結果は、一回戦 奈良県中学選抜と**24-21**で敗れて敗者戦へまわり 東京都中学選抜と対戦し**24-19**で勝利 5位、6位戦で兵庫県中学選抜**54-12**で敗れ **6位**の結果になりました。

今大会で感じた事は、高校生と見間違えるほどのチームが増えており、コンタクトの強さや判断力なども優れたチームがほとんどで全国大会で優勝する為には今後、緻密な練習を重ねていかなければと感じました。

特に、どこのチームも高校生と練習試合を重ね今大会に臨んでいると聞きました。

今後は中学スタッフの充実と練習の強化を進め来年に向けて更に頑張っていきますので宜しく願いたします。

最後に各関係者の皆様、全国大会までに多大なご協力を頂きありがとうございました。

今大会に花園まで応援に来てくださった理事の皆様、ありがとうございました。

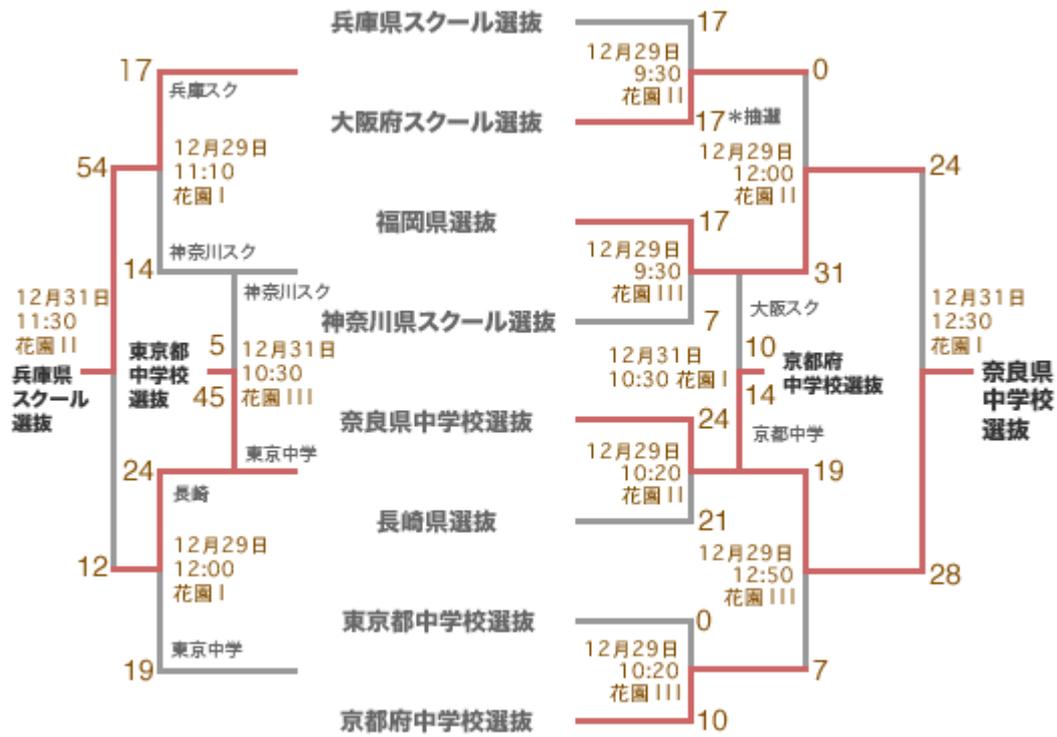
そして、バスの運転とチームのサポートをしてくださった前田先生、大変お世話に成りありがとうございました。

中学委員会 奥島

「第17回 全国ジュニア・ラグビーフットボール大会」組合せ/結果

平成23年12月29日(木)・31日(土)に大阪府・近鉄花園ラグビー場にて開催された「第17回全国ジュニア・ラグビーフットボール大会」の、最終結果です。

■第1ブロック 組合せ



■第2ブロック 組合せ

ールで前進し、力強いFWの縦攻撃によって2トライを挙げリードする。一方の福岡は、前半終了間際にグラウンドを大きく使ってトライを返し、14対5で前半終了。後半開始直後、ラインアウトモールから右に展開、奈良ディフェンスの間隙をついてトライ。その後、互いに体をはった攻防で膠着状態が続いたが、ペナルティーを得た福岡が奈良ディフェンスをこじあけて逆転のトライ。その後もキックを有効に使い奈良のミス誘い、スクラムからフェーズを重ねBKが内に切れ込み中央にトライして突き放しにかかる。

粘る奈良はラインアウトモールを押し込んで得たペナルティーからFWが押し込み、3点差でロスタイムへ。試合を切れない奈良は、福岡のキックオフをFW、BK一体となってグラウンド右端から左へ展開、巧みなステップで福岡ディフェンスを振り切った奈良BKが中央にトライ。熱戦に終止符を打った。

年々、チームの技術が向上し、観客数も増え大会としてのグレードも上がってきている。この大会から明日の日本ラグビー界を背負うプレーヤーが多く輩出されることを期待したい。

大会総務委員長 徳井輝久



東京都スクール vs 静岡県スクール



大阪府スクール vs 京都府中学校



神奈川県中学 vs 愛知県中学校



神奈川県中学 vs 愛知県中学校



神奈川県中学 vs 愛知県中学校



福岡県選抜 vs 奈良県中学校



福岡県選抜 vs 奈良県中学校



福岡県選抜 vs 奈良県中学校



Bブロック表彰式



Aブロック表彰式

■1日目コメント

前日までの寒さも和らぎ、好天に恵まれた12月29日。花園ラグビー場に集まった中学生16チームの顔ぶれを見ると、トーナメントになって初めて登場する北海道スクール選抜、広島県選抜がある一方、連続出場中であった大阪府中学校選抜の姿が見えないなど、各地域のチーム力が均衡し、どのチームが出場してもおかしくない状態になったことがうかがえる。

そのことを示すように、第1ブロック1回戦は、抽選になった大阪府スクール選抜対兵庫県スクール選抜戦を皮切りに僅差のゲームが続き、歓声とため息が交互に会場を満たした。第1ブロック決勝には、攻守にバランスのとれた福岡県選抜と、初の決勝進出を果たした奈良県中学校選抜が駒を進めた。第2ブロック決勝は、神奈川県中学校選抜と愛知中学校選抜との間で行われることとなった。

大会総務委員長 徳井輝久



開会式



神奈川県中学 vs 長野県スクール



東京都スクール vs 広島県



兵庫県スクール vs 神奈川県スクール



東京都中学 vs 長崎県



北海道スクール vs 東北中学



アフターマッチファンクション

(2011.12.31)

